

道路交通安全対策に関する説明会 ～新たな施策「ゾーン30プラス」の取り組みについて～

令和3年8月、国土交通省と警察庁が連携しながら、最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイスとの適切な組合せにより交通安全の向上を図ろうとする区域を「ゾーン30プラス」として設定し、生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備を進める新たな施策がスタートしました。

各地で実施されている通学路における合同点検など交通安全に関する最近の取り組みのほか、特に「ゾーン30プラス」に関して、整備計画の立案や対策検討のための分析手法、道路管理者が整備するハンプ等の施工方法や維持管理の留意点など、交通安全対策に携わる方に向けた内容を紹介します。

今回は、道路交通安全対策に関する説明会を下記のプログラムでライブ配信とオンデマンドにより行います。

日時 令和4年2月2日（水） 13:00 ～ 14:30

オンライン（ライブ配信）により行います。

当協会のホームページから参加申込いただいた方に、Zoomで視聴するためのアクセス情報をメールにてお送りします。

■後日、オンデマンド配信もいたします。期間は2月8日（火）～2月27日（日）です。

オンデマンドをご希望される方も申込が必要です。

プログラム

13:00 ～ 進行説明（国土交通省 道路局 企画課 石川課長補佐）

① 交通安全に関する最近の動向

国土交通省 道路局 環境安全・防災課 道路交通安全対策室

柳田企画専門官

② 「ゾーン30プラス」を支える技術 ～ハンプ等の物理的デバイス普及に向けて～

国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路交通安全研究室

池田主任研究官

申し込み方法

参加申込は当協会のホームページにアクセスし、
参加申込フォームからお申込みください。



お申し込みはこちら



前回までの開催内容

国土交通省道路局が取り組む道路施策
について毎月配信をしています。

内容については、下記のURLからご確認ください。

https://www.road.or.jp/event/course_old.html



◎ 申し込み・問い合わせ先 ◎



公益社団法人 日本道路協会

<https://www.road.or.jp>

日本道路協会

検索